農業用廃プラスチック類は適正に処理しましょう！

回 覧



農業用廃農薬

収集日：12 月 2 日（水）午前 11 時～午前 11 時 30 分
場　所：ＪＡさつま日置 中部営農センター

処理経費（１キログラムあたり）

粉剤、乳剤、水和剤	パラコート、銅、亜鉛剤	土壌消毒剤	ピクリン
６２０円	６２０円	１，３００円	１，３００円

※**印鑑**をご持参ください。当日、**現金支払い**となります。

廃プラスチック類

収集日：11 月 24 日（火）午前８時 30 分～午後 16 時
場　所：ＪＡさつま日置 中部営農センター

処理経費（１キログラムあたり）

塩化ビニール	農ポリ・マルチ・肥料空袋	プラ鉢・トレー	埋立処理
４２円	５８円	７５円	７５円

※回収を希望する方は**印鑑**をご持参ください。

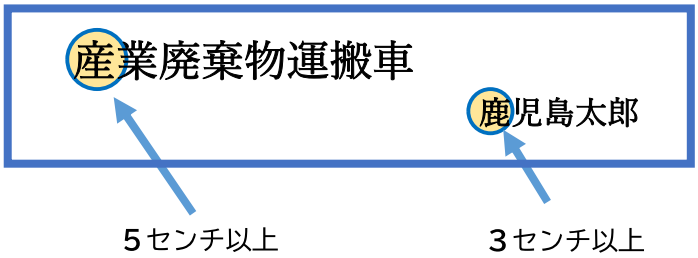
農業用廃プラスチック等産業廃棄物を運搬する車両の表示および書類の備え付け（携帯）が必要です！！

●表示義務について

農家が自分で運搬する場合

１．　産業廃棄物を収集運搬している旨の表示

２．　排出事業者名



●書類の携帯義務について

次の事項を記載した書類

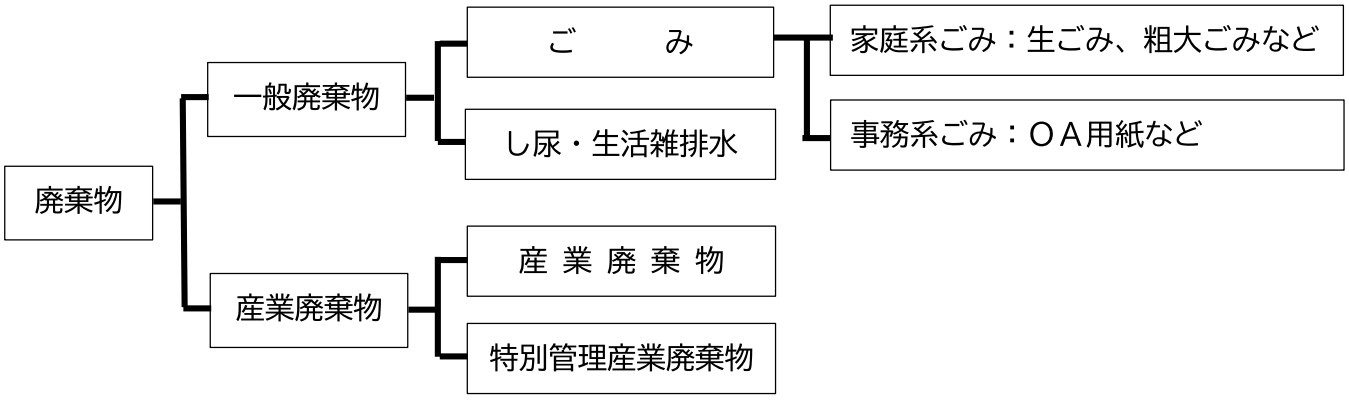
・氏名および住所
・運搬する産業廃棄物の種類、数量
・運搬する産業廃棄物を積載した日
・積載した事業場の名称、所在地、連絡先
・運搬先の事業場の名称、所在地、連絡先

● お問い合わせ先 ●
日置市役所 農林水産課　農政係
電話：０９９-２７３-８８７０

農業用廃プラスチック類は、近隣で協力して回収し、適正に処理しましょう！

●なぜ、適正処理をしなければならないの？

■農家の皆さんが排出する農ビやポリマルチなどは「産業廃棄物」です。



産業廃棄物とは、事務活動に伴って排出される廃棄物のうち廃棄物処理法で定められた燃えがら、汚泥、廃プラスチック類、畜産農業に係る家畜ふん尿など 20 種類の廃棄物のことです。
農業は事業活動を伴うもの（産業）ですので、農業から排出される廃プラスチック類も産業廃棄物になります。

●野焼き・不法投棄は法律で禁止されています。

■自分の家で焼いたり、自家所有地に埋め立てることは「廃掃法」により禁止されています。

■廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、提出事業者（農家）の自らの責任で適正に処理することが義務づけられています。

野焼きの禁止



罰則
３年以下の懲役若しくは300万円以下の罰金又はこれらの併科
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第 26 条

山林等への投棄の禁止



罰則
５年以下の懲役若しくは 1000 万円以下の罰金又はこれらの併科
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第 25 条

●農業用廃プラ類の梱包の方法は？

■塩化ビニールフィルム、ポリエチレンフィルムなどの種類別に分別してください。

■土や砂はできる限り取り除き、針金などの異物は絶対に混入させないでください。

■同じ種類のひもで３カ所をしばり、適正な梱包をしてください。

塩化ビニール

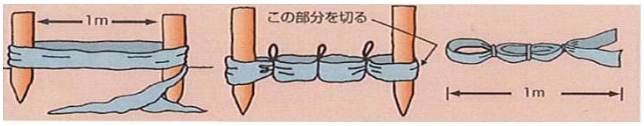


1．泥やごみを落とす

2．つづら折りにする

3．持ちやすいように３カ所をしばる

ポリエチレンフィルム



1．木杭を１メートル間隔で打ち込み、巻き付ける

2．３カ所をしばる（１梱包 10～20 キロ程度）片側１カ所を切断する

3．杭から取り外した状態
切るのは１カ所でよい

回覧

みんなで描こう！

ひおき再エネ 未来地図ワークショップ2026

10年後のひおきはどんなまち？
海・山・まち・エネルギーの未来を
みんなのアイデアで地図にしてみよう！



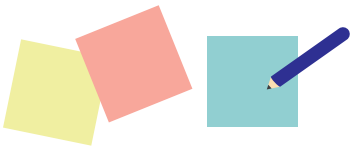
ワークショップの流れ

1 話し合おう！



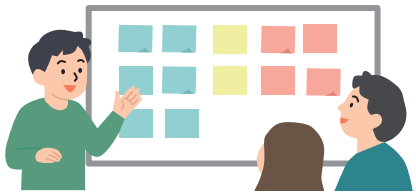
日置市の現状や課題について、「こんなまちがいいな」「大切にしたい場所」などをグループで話し合います。

2 未来地図をつくろう！



みんなの意見やアイデアを付箋に書き込み、日置市の未来のまちの姿をつくっていきます。

3 発表＆共有しよう！



グループごとに発表し、みんなのアイデアを共有します。日置市のよりよい未来に向けたヒントを見つけましょう。

皆さんのご意見を、日置市が作成中の「ゾーニングマップ」に役立てます！

第1回

2026年12月19日（土）
10:00～12:00
吹上支所 2 階大会議室
（日置市吹上町中原2847番地）

第2回

2026年12月19日（土）
14:00～16:00
日置市中央公民館 3 階大会議室
（日置市伊集院町郡一丁目100番地）

対象者
お一人でも、ご家族でも、お友達同士でもご参加いただけます！
日置市にお住まいの方
日置市に通勤・通学されている方

対象者
各回
20名程度

参加費
無料

申込方法
右の二次元コードから
お申込みください。
申込期間：2026年12月14日(月)まで

問い合わせ 日置市役所 総務企画部 地域共創課 ゼロカーボン推進係 TEL：099-248-9488

市HPもご覧ください♪

わたしの気づきが第一歩

回覧

令和８年11月号
（第129号）

日置市男女共同参画センター

『さんかくのば』

12月のおしらせ

さんかくのば
日置市男女共同参画センター

講座

日置市立ひよし図書館主催

アロマハンドケア

12月４日（金）午前10時30分～正午

講師：森由美　先生

毎日の暮らしにアロマハンドケアを取り入れてみませんか。心地よい香りで手をいたわりながら、自分自身をケアする穏やかな時間を過ごしましょう。

【定員：10人】

おりがみであそぼう

12月13日（日）午前10時～午前11時30分

講師：小島良子　先生

クリスマスの作品を折ることで楽しさや工夫を体験してみませんか。ひよし図書館からおりがみに関する図書の紹介もあります。

対象者：幼児～一般
小学生低学年以下の方は保護者同伴

【定員：20人】

イライラ・モヤモヤと上手につきあう心のトレーニング
アンガーマネジメントを学んでみませんか？

12月13日（日）午後１時30分～午後３時30分

講師：塚田陽二郎　先生

怒りは我慢するものではなく上手につき合うことで、自分も周りも笑顔で心地よく過ごせます。心がふっと軽くなる感情との付き合い方を楽しく学びませんか？

講座終了後、講師とのコーヒータイムも開催します。（300円）

大人の折り紙アート

12月18日（金）午前10時～午前11時30分

講師：平井美紀　先生

お正月に向けて大人向けの作品を作ります。きれいな色の紙を折ったり、切ったり、配置を考えたり、手先を使って楽しく脳トレしてみませんか。

材料費：300円
持ってくるもの：ハサミ、スティックのり

【定員：15人】

催し

赤ちゃんの遊びとおはなしの会

保健師による赤ちゃんの発達についての話と親子での遊び、絵本の読み聞かせです。

12月11日（金）
午前10時30分～
（30分程度）
※当日までの予約要

さんかく△ひろば

アンガーマネジメント講座を受講して、それぞれの感想を言い合いましょう。

12月13日（日）
午後1時30分～午後3時30分

お茶タイムも開催♪
午後3時30分～4時
コーヒー￥300

おはなし会

ひよし図書館の司書による、おはなし会です。絵本の読み聞かせやわらべ歌遊びをします。

12月16日（水）
午前10時30分～午前11時

相談

心のモヤモヤ相談（男女共同参画専門員）

・12月　9日（水）
・12月11日（金）
・12月18日（金）

午前10時～午後４時

健康相談（保健師）

12月11日（金）
午前10時～正午

健康相談（助産師）

12月16日（水）
午前10時～正午

相談ダイヤル「市民のための相談室」

099-273-2160

月～金曜日（祝日を除く）
午前８時30分～午後４時30分

＜相談無料・秘密厳守＞

１１月行事予定カレンダー

健康相談（保健師）
健康相談（助産師）
心のモヤモヤ相談

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	【講座】 アロマハンドケア 4	5
6	7	8	9	10	【催し】 赤ちゃんの遊びとお話の会 11	12
【催し】さんかくひろば 【講座】アンガーマネジメント 13 【講座】おりがみであそぼう	14	15	【催し】おはなし会 16	17	【講座】 大人の折り紙アート 18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※一部を除き「催し」・「相談」は予約不要です。
※上記「講座」・「催し」日置市男女共同参画センター（日日nova）で開催します。
※上記「講座」・「催し」・「相談」はすべて無料です。

アンガーマネジメントとは？

～怒りと上手につき合って、もっと心地よい毎日へ～

「つい、感情的になり、言い過ぎてしまった」、「怒りをうまく伝えられない」「どうしてわかってくれないの？」そんな経験はありませんか？
アンガーマネジメントとは、怒りを無理に抑え込むのではなく、怒りの感情を理解し、上手にコントロールするための心理トレーニングです。
家庭や職場、地域などで感じるイライラ。その背景には、相手への期待や、知らず知らずのうちに身に付いた「こうあるべき」という思い込みが隠れていることもあります。
アンガーマネジメントは、怒りを我慢することではなく、自分の感情と上手につき合うための方法です。性別や立場に捉われず、自分の気持ちも相手の思いも大切にできたら、人との関係はもっと心地よいものになるのでは。12月13日（日）に開催するアンガーマネジメント講座では、毎日の暮らしのヒントになる、「怒りとの付き合い方」を学べます。
知識を身に付けて、心も人間関係も少し軽やかにしてみませんか？

日置市男女共同参画センター「さんかくのば」

【住 所】 日置市日吉町日置493番地（日日nova 1階）
【電 話】 090-3194-8466
【メール】 hiokisankaku@gmail.com
【開館日】 日、水、金（祝日の場合は休館） 午前10時～午後４時

Instagram

ひおき共創コンソーシアム
特別セミナー

回覧

自社の「色」が選ばれる理由になる。



働く人の本音からひも解く「惹きつけ」と「定着」の条件

自社らしさという"色"を打ち出し、共感する人材を引き寄せる採用・組織づくりの極意を学びます。第1部では若者の働き方研究の第一人者の講演、第2部では市内企業の事例から、従業員が誇りを持ち定着し続ける職場について考えます。

日時　11月13日（金）午後2時30分～午後5時

場所　日置市中央公民館 1階 中ホール　（日置市伊集院町郡一丁目100番地）

第1部　午後2時30分～午後3時30分　基調講演

「来てほしい人」を絞るほど、若者に刺さる！
自社の魅力の届け方

講師　古屋　星斗　氏

採用に多くの費用をかけても応募がない、採用してもすぐに辞めてしまう。その原因は、「誰にでも好かれようとしていること」かもしれません。価値観が多様化する時代において、来てほしい人を明確にする重要性と、今いる社員の辞めない理由を理解する大切さをひも解きます。

第2部　午後3時40分～午後4時50分　トークセッション

働き続けたいと思える会社には何がある？

創業80年。組織改革に向けて挑戦を続ける市内企業の経営者と管理職が登壇します。どんな人材に来てほしいのか。今いる社員はなぜ働き続けているのか。経営層と現場、それぞれの見え方を重ねながら、「働き続けたい会社になるためには？」を会場の皆さんと一緒に考えます。



登壇者
- 信頼と安心のパートナー 株式会社 徳留　代表取締役社長　徳留 竜郎 氏
- 経営管理部総務課課長　内山 美樹 氏
- リクルートワークス研究所 主任研究員　古屋 星斗 氏
- 日置市長　永山 由高

参加費：無料　どなたでも参加できます！

要予約

講師
古屋　星斗 氏



若手育成や組織づくり、労働市場の将来分析を専門とする、ひととしごとの研究者。2011年一橋大学大学院社会学研究科修了。同年、経済産業省に入省。2017年よりリクルートワークス研究所主任研究員。内閣官房地域働き方・職場改革等推進会議構成員、大阪府学校・教育審議会審議員、早稲田大学教育・総合学術院講師(兼務)なども務める。
著書に「なぜ『若手を育てる』のは今、こんなに難しいのか」、「『働き手不足1100万人』の衝撃」、「あの若手はなぜ辞めないのか」など。

申込フォーム
（11/9（月）〆）

日置市総務企画部地域共創課
〒899-2592　日置市伊集院町郡1-100
tel：099-248-9488　mail：well-being@city.hioki.lg.jp